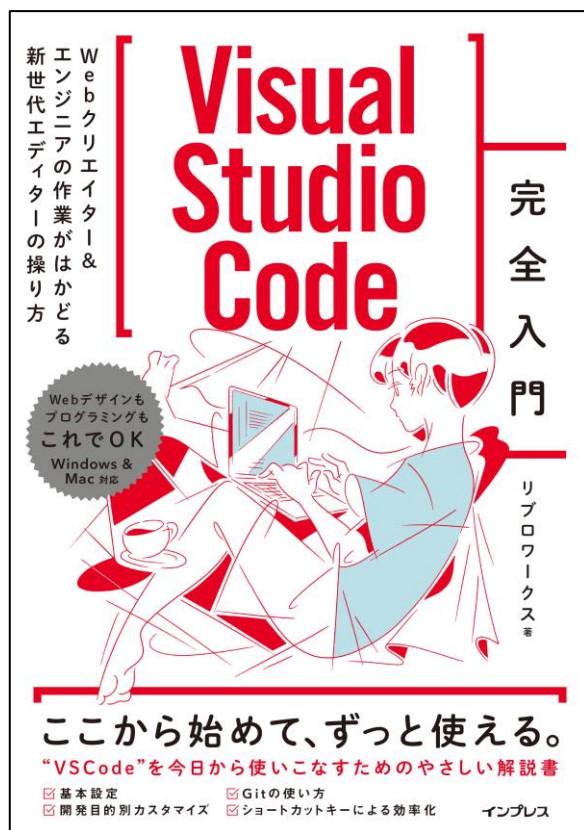


各 位

2022年3月9日  
株式会社インプレス

新世代エディターを今日から使いこなそう！  
『Visual Studio Code 完全入門 Web クリエイター&エンジニアの作業がはかどる新世代エディターの使い方』を2022年3月10日（木）に発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、大人気の新世代エディターVisual Studio Codeの入門書『Visual Studio Code完全入門 Webクリエイター&エンジニアの作業がはかどる新世代エディターの使い方』を2022年3月10日（木）に発売します。



### ■VSCode入門書の決定版！

Visual Studio Code (VSCode) は、WindowsやmacOSなど環境を問わず無料で使える新世代のテキスト（コード）エディターです。VSCodeは入力支援など多くの便利機能を搭載し、動作が軽量ということから急速にユーザー数を増やしていますが、その機能の豊富さゆえに使いこなすにはハードルがあるのも事実です。本書は基本的なコード入力・編集操作、Web制作やプログラミング向けの環境構築方法、便利な拡張機能の活用方法など、VSCodeを基礎からしっかり使いこなすために必要な項目を網羅的に解説しています。これから始める人にも、もっと活用したい人にも最適な1冊です。

### ■理解が進み、作業がはかどる工夫がいっぱい

初めてVSCodeを使う人はもちろん、エディターに慣れていない人でも安心して読み進められるように、すべての操作手順を画面入りで示しています。また、各操作にはWindowsとmacOSに対応したショートカットキーを並記するなど、効率的な操作方法もしっかり紹介。ほかにも各種設定のカスタマイズ方法、Git

を使ったバージョン管理など、VSCodeをより活用するためのテクニックを丁寧に解説しています。そのためWebクリエイターやプログラマーなど開発で使う人はもちろん、テキストエディターとして日常業務でVSCodeを使いたい人にも役立つ内容になっています。

## ■紙面イメージ

**section 05** 検索・置換を使いこなす

検索・置換はほとんどのテキストエディターで使える機能ですが、VSCodeには高度な検索・置換をわかりやすく使える「検索ビュー」が用意されています。

**1ファイルの中で検索・置換する**

あらゆるテキストエディターと同じく、VSCodeでもメニューバーの【編集】-【検索】や【Ctrl+F】キーでファイル内の検索ができます。検索ウィンドウが表示されるので、そこに検索したい文字列を入力します。

メニューバーの【編集】-【置換】をクリックするか【Ctrl+H】キー(Macでは【command]+【option】+【F】)を押すと、検索する文字列と置換後の文字列を入力できるウィンドウが表示されます。置換後の文字列を入力したあと、【Enter】キーを押すと選択している部分を1箇所ずつ置換、【Ctrl+Enter】キーを押すとファイル内のすべての箇所を置換します。

**section 06** 検索・置換を使いこなす

以上の手順は1つのファイル内で手軽に検索・置換を行うためのものです。P.50で紹介した「次の出現箇所を追加」、「すべての出現箇所を追加」と使いわけると良いでしょう。

**検索ビューで複数のファイルからまとめて検索**

アクティビティバーの【検索】アイコンをクリックするか、【Ctrl+Shift+F】キーを押すと、サイドバー部分に検索ビューが表示されます。検索ビューを使うと、開いているフォルダーやワークスペース内のすべてのファイルから、文字列を検索できます。検索の結果は、ファイル単位で何箇所も検出されたか表示されます。表示された結果をダブルクリックすると、該当箇所がエディターで開きます。

## エディターに慣れていなくても安心の丁寧な操作手順解説

**section 01** バージョン管理システムGit

VSCodeのソース管理ビューに触れる前に、Gitやバージョン管理などの基本用語を説明しましょう。

**Gitの特徴とメリット**

VSCodeには、Git(ギット)によるバージョン管理を行う機能が標準で用意されています。アクティビティバーから切り替えられるソース管理ビューがそれです。Gitは主にプログラム開発で使われる技術ですが、最近ではWeb制作で使われるケースも増えているため、名前を聞いたことがある方も多いかもしれません。

多人数でプログラム開発を行う場合、誰がどのファイルを変更したかを把握していないと、大混乱が起きてしまいます。それを解決するために生まれたのが、Gitなどのバージョン管理システムです。ファイルの変更履歴を記録して問題を見つけやすくし、必要な過去の状態に戻すこともできます。

VSCodeのソース管理ビュー

**バージョン管理の基礎知識**

Gitの使い方は、基本にしればそれほど難しくはないのですが、仕組みがわかっていないとトラブルに陥りがちです。まずは、基本的な仕組みや考えから説明していきます。

**section 01** バージョン管理システムGit

Gitを利用するために、とりあえず必要になるのがリポジトリ(貯蔵庫)です。パソコン内のリポジトリをローカルリポジトリと呼び、その中に保存したファイルがバージョン管理されます。ローカルリポジトリという名前は聞き慣れないですが、実は普通のフォルダーの中に「変更履歴を保存するための隠し領域」が足されたものです。

**ローカルリポジトリ(フォルダー)**

変更履歴を隠し領域に記録

コミット

コミットの内容

ファイルAの○×行目が××に変更された  
ファイルBの○×行目が××に変更された  
ファイルCが削除された

変更履歴を隠し領域に記録する操作をコミットといい、隠し領域に記録された変更履歴のことコミットといいます。Gitを使い始める最初に行うのが、コミットをする頻度(粒度)です。決まった指針はありませんが、コミットしていない変更は何かのタイミングで失われる(ほかの人の変更で打ち消されたり、古い状態に戻ってしまったりする)ことがあるため、最低でも1日1回程度はコミットすることをおすすめします。

Gitには共同作業のための仕組みも用意されています。ネットワーク上にリモートリポジトリを作成し、各作業メンバーのローカルリポジトリと同期を取るといったものです。Dropboxなどのファイル共有サービスだとファイル保存時に自動的に同期されますが、Gitはプッシュ/プルという操作を行わないと同期されません。

パソコン内のローカルリポジトリ

ネットワーク上のリモートリポジトリ

ほかの人のパソコン内のローカルリポジトリ

プッシュ

プル

もう1つGitで注意が必要なのは、同期されるのは隠し領域内の変更履歴(コミット)だけということです。コミットしていないファイルが失われることがあるというのはそのためです。

豊富な図解でむずかしい概念も理解しやすいように工夫しています

主なショートカット一覧		
<b>基本操作</b>		
Windows	Mac	説明
Ctrl + Shift + P	Command + Shift + P	コマンドパレットを開く
Ctrl + P	Command + P	クイックオープンを開く
Ctrl + J	Command + J	ユーザー画面設定を開く
Ctrl + K → Ctrl + S	Command + K → Command + S	キーボードショートカットを開く
Ctrl + Shift + W	Command + Shift + W	VSCodeを閉じる
<b>基本的な編集作業</b>		
Windows	Mac	説明
Ctrl + X	Command + X	切り取り
Ctrl + C	Command + C	コピー
Alt + ↑ または ↑	Option + ↑ または ↑	カーソルがある行を上または下へ移動
Shift + Alt + ↓ または ↓	Shift + Option + ↓ または ↓	カーソルがある行を上または下へコピー
Ctrl + Shift + K	Command + Shift + K	行を削除
Ctrl + Enter	Command + Enter	下に行を挿入
Ctrl + Shift + Enter	Command + Shift + Enter	上に行を挿入
Ctrl + Shift + Enter	Command + Shift + Enter	対応するブラケット (かっこ) へ移動
Ctrl + Shift + \	Command + Shift + \	インデントを入れるまたははずす
Ctrl + J または ↑	Command + J または ↑	行頭または行末へ移動
Home または [End]	Cmd + ⌘ または [End]	ファイルの先頭または最終行へ移動
Ctrl + Home または [End]	Command + Home または [End]	行単位でスクロールする
Alt + Home または [Home]	Command + Home または [Home]	ページ単位でスクロールする
Ctrl + Shift + ]	Command + Option + ]	ブロックを折りたたむ
Ctrl + Shift + [	Command + Option + [	折りたたみを解除する
Ctrl + J	Command + J	行コメントを切り替える
Alt + Z	Option + Z	文字の折り返し設定を切り替える
<b>検索と置換</b>		
Windows	Mac	説明
Ctrl + F	Command + F	検索する
Ctrl + H	Option + Command + F	置換する
F5	Command + G	次の検索結果に移動
Shift + F5	Command + Shift + G	前の検索結果に移動
Alt + Enter	Option + Enter	検索にマッチしたすべてを選択
<b>マルチカーソルと選択</b>		
Windows	Mac	説明
Alt + クリック	Option + クリック	カーソルの追加
Ctrl + Alt + ↑ または ↓	Option + Command + ↑ または ↓	カーソルを上または下へ追加
Ctrl + U	Command + U	最後のカーソル操作を取り消す
Shift + Alt + ↑	Shift + Option + ↑	選択した行の行末にカーソルを追加
Ctrl + L	Command + L	行を選択する
Ctrl + Shift + L	Command + Shift + L	現在の選択と同じ出現をすべて選択
Ctrl + F2	Command + F2	カーソルがある単語と同じ出現をすべて選択
Shift + Alt + ⌘ または ⌘	Cmd + Shift + Command + ⌘ または ⌘	選択を拡大または縮小する
Shift + Alt + マウスドラッグ	Shift + Option + マウスドラッグ	矩形選択をする
<b>ナビゲーション</b>		
Windows	Mac	説明
Ctrl + I	Command + I	ワークスペース内のシンボルへ移動
Ctrl + G	Command + G	指定行へ移動する
Ctrl + Shift + O	Command + Shift + O	ファイル内のシンボルへ移動する
F5 または [Shift] + F5	F5 または [Shift] + F5	次または前のエラーに移動する
Alt + ⌘ または ⌘	Cmd + ⌘ または [Cmd] + ⌘	次に進むまたは前に戻る

巻末にはショートカットキーや設定値の一覧も掲載

## ■本書の構成

- CHAPTER 1 VSCodeを導入しよう
- CHAPTER 2 基本的なファイル編集をしてみよう
- CHAPTER 3 設定とカスタマイズを理解しよう
- CHAPTER 4 Web制作に最適化しよう
- CHAPTER 5 プログラミングに最適化しよう
- CHAPTER 6 VSCodeからGitを使ってみよう

## ■書誌情報



Visual Studio Code完全入門 Webクリエイター&エンジニアの作業がはかどる新世代エディターの操り方

著者：リブワークス

発売日：2022年3月10日（木）

ページ数：272ページ

判型：A5判

定価：2,640円（本体2,400円＋税10%）

電子版価格：2,640円（本体2,400円＋税10%） ※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-01345-7

◇インプレスの書籍情報ページ：<https://book.impress.co.jp/books/1121101051>

◇Amazonの書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295013455>

◇書影（高解像度）ダウンロード：<https://dekiru.net/press/501345.jpg>

## ■著者プロフィール

リブワークス

書籍の企画、編集、デザインを手がけるプロダクション。取り扱うテーマは SNS、プログラミング、Webデザインなど IT 系 を中心に幅広い。最近の著書は、『スラスラ読める Pythonふりがなプログラミング スクレイピング入門』（インプレス）、『今すぐ使えるかんたん Ex PowerPoint ビジネス作図プロ技BEST セレクション』（技術評論社）、『ビデオ会議&ウェビナーまるわかり Zoom実用ワザ大全』（日経BP）、『みんなが欲しかった! ITパスポートの教科書&問題集 2022年度』（TAC出版）など。

---

**【株式会社インプレス】** <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,500 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証 1 部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: [pr-info@impress.co.jp](mailto:pr-info@impress.co.jp) URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。